

財団法人循環器病研究振興財団
平成 20 年度事業報告書

平成 20 年度においては、助成事業、普及支援事業、国庫補助金事業の 3 分野の事業を行った。

【 1 】助成事業

(679, 283 千円)

1. 公募研究助成

(22, 000 千円)

(1) 公募自由課題研究助成

(1, 000 千円 × 10 課題 = 10, 000 千円)

(応募総数 : 49 課題)

(臨床 4 課題, 疫学 2 課題, 基礎 4 課題)

	研 究 課 題	研究者	所属・職名	助成交付額
1 臨	多角的ブランク評価に基づく、内頸動脈狭窄症に対する急性期血行再建術の適応の確立	飯原弘二	国立循環器病センター 脳血管外科 医長	1, 000 千円
2 臨	新規作用機構に基づく薬剤を用いた心筋症、心不全治療法の開発	岩田裕子	国立循環器病センター研究所 循環分子生理部 室長	1, 000 千円
3 臨	大動脈縮窄モデルにおける autologous tissue-covered stent (biocovered stent) の効果に関する研究	杉山 央	国立循環器病センター 小児循環器診療部 医長	1, 000 千円
4 臨	抗 KCNH2 (HERG) 抗体による自己免疫性 QT 延長症候群の病態の解明 : 後天性 QT 延長症候群の新しい発症機序の検討	中村一文	岡山大学大学院医歯薬学総合研究 科・循環器内科 助教	1, 000 千円
5 疫	健診男性集団における潜在性心機能障害・微小心筋障害の頻度およびこれらに影響を与える因子の検討	大塚俊昭	日本医科大学 衛生学公衆衛生学 助教	1, 000 千円
6 疫	肥満指数と糖尿病罹病とに関する縦断研究	小久保喜弘	国立循環器病センター 予防検診部 医長	1, 000 千円
7 基	刺激伝導系の形成に関与する新しい細胞系譜の同定と分化特性の解析	栗原裕基	東京大学大学院医学系研究科 分子細胞生物学 教授	1, 000 千円
8 基	メタボリックシンドロームおよび血管合併症治療に向けた RAMP システムの病態生理学的意義の解明	新藤隆行	信州大学大学院医学系研究科 臓器発生制御医学 教授	1, 000 千円
9 基	ヒト iPS 細胞と ES 細胞を用いたヒト血管分化・再生・老化機構の解明と応用	曾根正勝	京都大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 助教	1, 000 千円
10 基	新たな心機能調節因子としての Ca ²⁺ センサータンパク質 NCS-1 の生理的・病態的役割の解明	西谷友重	国立循環器病センター研究所 循環分子生理部 室長	1, 000 千円

(2) バイエル循環器病研究助成

(5,000千円×1課題=5,000千円)

(2,500千円×2課題=5,000千円)

テーマ【循環器病の新しい画像診断】

(応募数：29課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	iPS細胞由来血管前駆細胞を用いた新規下肢動脈閉塞性疾患治療法の開発	山原研一	国立循環器病センター研究所 再生医療部 室長	5,000千円
2	超音波刺激による血管内皮前駆細胞の血管新生能力増強効果の検討	佐々木健一郎	久留米大学医学部 心臓・血管内科 助教	2,500千円
3	腹部大動脈瘤の進展における血管外膜の炎症機転と内科的治療法の基盤確立	鶴田敏博	宮崎大学医学部 内科学 助教	2,500千円

〈研究発表予定〉 日程：平成21年10月29日～31日（未定）

会場：第50回日本脈管学会総会（重松 宏 会長・ハイアットリージェンシー 東京）

(3) 循環器疾患看護研究助成

(200千円×10課題=2,000千円)

(応募数：16課題)

	研究課題	研究者	所属・職名	助成交付額
1	看護師と理学療法士間の機能的自立度評価票(FIM)に対する評価点数差の比較、検討 —FIMを用いた他職種間の共通ツールの効果的な活用を目指して—	苅山有香	国立循環器病センター 10階西病棟 副看護師長	200千円
2	急性期循環器看護の評価基準に関する研究 第1報 —急性期循環器専門病院の看護業務の現状分析—	川口桂子	国立循環器病センター 5階東病棟 看護師長	200千円
3	大血管の側臥位手術時の褥創予防に関する研究	小岩井良子	国立循環器病センター 手術室 看護師	200千円
4	心疾患患者と脳疾患患者の転倒転落発生要因の違いの抽出と転倒転落アセスメント表の検討	高田幸千子	国立循環器病センター 医療安全推進室 医療安全管理者	200千円
5	心不全患者への個別指導への取り組み —情報収集用紙を用いた患者指導の効果追跡—	武田真理	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 看護師	200千円
6	循環器専門病院における看護業務の効率化を図るための実態調査	田中あつ子	国立循環器病センター 7階西病棟 看護師長	200千円
7	心電図モニターのアーチファクト発生予防対策に関する看護師の意識調査	中原珠美	国立循環器病センター 8階東病棟 看護師長	200千円
8	開頭術後4日目からの早期洗髪と創トラブルの関連性に関する調査	橋本理恵	国立循環器病センター 9階東病棟 看護師	200千円
9	心臓疾患を有する新生児・乳児の採血やルート確保時の痛みに対する医師・看護師の理解・評価・対処の実態	兵頭 昇	国立循環器病センター 乳幼児治療科 看護師	200千円
10	開心術後における抜管後の安全な飲水開始に関する研究	安田綾子	国立循環器病センター ICU 看護師	200千円

〈研究発表予定〉 日程：平成22年2月6日

会場：第7回循環器疾患看護研究発表会（国立循環器病センター新館講堂）

2. 指定研究助成

(648,186千円)

(個別研究)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
1	血管病変の早期診断治療における画像処理情報技術の向上に関する研究	飯田秀博	国立循環器病センター研究所 放射線医学部 部長	9,500千円
2	循環器疾患におけるIGF-1と幹細胞移植の複合治療法の開発と臨床応用	宮武邦夫	独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 院長	3,000千円
3	メタボリックシンドロームの動脈硬化症の発症・進展に及ぼす影響に関する基礎的、臨床的研究	吉政康直	国立循環器病センター 動脈硬化・代謝内科 部長	4,375千円
4	脳動脈瘤塞栓術における抗血小板薬の有効性に関する研究	宮本 享	国立循環器病センター 脳神経外科 部長	2,850千円
5	酸化ストレス制御およびPPAR γ 活性化による脳梗塞機能回復に関する研究	田口明彦	国立循環器病センター研究所 循環動態機能部 室長	1,365千円
6	遺伝性高コレステロール血症の病態解析、病態に関わる分子の同定と治療への応用	斯波真理子	国立循環器病センター研究所 バイオサイエンス部 室長	3,800千円
7	致死性不整脈の病態とその治療法および抗不整脈の薬剤反応性に関する研究	鎌倉史郎	国立循環器病センター 心臓血管内科 部長	950千円
8	テルミサルタン (telmisartan) の脳保護効果に関する臨床研究	成富博章	国立循環器病センター 内科脳血管部門 客員部長	1,900千円
9	和食の脳保護・脳精神機能改善、及び、肥満・糖脂質代謝へ与える効果の検討	柳本広二	国立循環器病センター 脳血管障害研究室 室長	5,035千円
10	Regulator G-protein signaling 2 (RGS2) 遺伝子ノックアウトマウスにおける高血圧性臓器障害の検討—治療薬としてのアンジオテンシンII受容体拮抗薬の有用性	宮田敏行	国立循環器病センター研究所 病因部 部長	1,880千円
11	冠動脈疾患の診療におけるCoronary CT angiographyと負荷心筋血流SPECTの運用指針の確立に関する研究	石田良雄	国立循環器病センター 放射線診療部核医学診療科 主任医長	1,880千円
12	弓部大動脈全置換術における超低温療法と中等度低温療法のランダム化比較試験	荻野 均	国立循環器病センター 心臓血管外科 医長	4,750千円

(多施設共同研究)

	研究課題	研究代表者	所属・職名	助成交付額
13	電子血圧計を用いた客観的な高血圧治療に関する研究 (HOMED-BP)	今井 潤	東北大学大学院医学系研究科 臨床薬学講座 教授	29,925 千円
14	虚血性心疾患における心電図同期 SPECT (QGS) 検査に関する国内臨床データベース作成のための調査研究 (J-ACCESS)	西村恒彦	京都府立医科大学 放射線診断治療学 教授	27,819 千円
15	心筋梗塞症急性期および慢性期の薬剤を用いた治療に関する大規模薬剤効果比較試験 (J-WIND)	北風政史	国立循環器病センター 心臓血管内科 部長	67,869 千円
16	スタチン製剤による心血管系への多面的作用—変性による大動脈弁狭窄進展と慢性心房細動における脳卒中に対するスタチン製剤の効果 (STACIN)	中 真砂士	医療法人紀陽会 田仲北野田病院 院長	41,680 千円
17	急性期脳梗塞患者における抗血栓薬および脳保護薬の併用療法に関する研究 (EAST-Study)	山口武典	国立循環器病センター 名誉総長	110,675 千円
18	孤立性収縮期高血圧におけるバルサルタンによる心血管事故発生頻度に対する検討 (VALISH 研究)	荻原俊男	大阪府立急性期・総合医療センター 院長	177,697 千円
19	糖尿病動脈硬化症の発症予防と進展阻止に関する抗血小板薬治療効果の研究 (DAPC-Study 研究)	河盛隆造	順天堂大学医学部附属順天堂医院 内科代謝内分泌学 教授	13,317 千円
20	軽症糖尿病に対する薬物介入による冠動脈病変の進展予防効果に関する臨床研究 (DIANA 研究)	宮崎俊一	近畿大学医学部 循環器内科 教授	2,194 千円
21	家庭血圧に基づいた高血圧の至適治療に関する大規模臨床試験 (HOSP 研究)	河野雄平	国立循環器病センター 腎・高血圧部門 部長	4,275 千円
22	弁置換術後の脳梗塞発症及び脳高次機能異常予防のための標準的抗凝固療法確立に関する研究 (JaSWAT-1)	小林順二郎	国立循環器病センター 心臓血管外科 部長	4,985 千円
23	本邦における低用量アスピリンによる上部消化管合併症に関する調査研究 (MAGIC 研究) —心筋梗塞、脳梗塞患者などの動脈血栓塞栓性疾患を対象として—	池田康夫	慶応義塾大学医学部 血液・感染・リウマチ科 教授	86,345 千円
24	脳梗塞ハイリスク例における経口糖尿病薬の脳心血管イベント一次予防効果の検討 (PROFIT-J)	山崎義光	大阪大学 先端科学イノベーションセンター 教授	26,209 千円
25	経口糖尿病薬による糖尿病からの離脱および動脈硬化抑制研究 (PREVENT-J)	加来浩平	川崎医科大学 糖尿病・内分泌内科 教授	13,907 千円

3. 学会助成

(9,096 千円)

	学 会 名	会 長 名 等	助成交付額
1	第 50 回日本老年医学会学術集会	会長：千葉大学大学院医学研究院細胞治療学 教授・齋藤 康 会期：平成 20 年 6 月 19 日～21 日 会場：幕張メッセ（千葉市）	9,096 千円

【2】普及支援事業

(13,849 千円)

1. 研究成果発表

(1,040 千円)

		研 究 発 表 内 容	支 出 額
1	研究業績集の発行	前年度の公募自由課題研究助成、指定研究助成、および循環器疾患看護研究助成による研究の成果をまとめて大学・研究所等へ配布	238 千円
2	バイエル循環器病研究助成発表会	前年度の研究助成の研究の成果を関連学会において発表 [テーマ] 循環器病の新しい画像診断 [会場] 第 28 回日本画像医学会（東京コンファレンスセンター） [日時] 平成 21 年 2 月 27 日（金）13：00～14：30	589 千円
3	循環器疾患看護研究助成発表会	前年度の研究助成の研究の成果を発表 [会場] 国立循環器病センター・図書館講堂 [日時] 平成 20 年 7 月 5 日（土）13：00～16：45 [特別講演] 東京医科歯科大学保健衛生学研究科教授 井上智子 テーマ：臨床に活かせる看護研究	212 千円

2. 学術活動支援

(950 千円)

	学 術 活 動 名	会 長 名 等	助成交付額
1	第 8 回日本生体弁研究会	[会長] 国立循環器病センター 副院長・八木原俊克 [会期] 平成 20 年 9 月 7 日 [会場] 東京国際フォーラム	950 千円

3. 移植医療支援等事業

(300 千円)

	支 援 先	支 援 内 容	助成交付額
1	第 6 回心臓移植患者連絡会	[会長] 国立循環器病センター・総長 橋本信夫 [会期] 平成 20 年 10 月 11 日（土）11：00～15：00 [会場] 国立循環器病センター	300 千円

4. 予防啓発活動

(11,558千円)

(1) 季報

(362千円)

年間4回季報(別冊を含む)を発行し、国立循環器病センターをはじめ関係国立病院、関係先等に配布(各500部発行)

(2) パンフレット

(10,513千円)

『知っておきたい循環器病あれこれ』の発行および増刷
循環器病の予防啓発パンフレットをシリーズで隔月に発行し、国立循環器病センターを中心に健康保険組合、講演会などで配布(各15,000部発行)

(平成20年度発行分)

No	タイトル	著者	発行日
68	認知症を理解するために	国立循環器病センター 内科脳血管部門 部長 成富博章	平成20年05月1日
69	弁膜症と人工弁	大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻機能診断科学講座 教授 中谷 敏	平成20年07月1日
70	もやもや病って?	国立循環器病センター 脳神経外科 医師 大川将和・医長 高橋 淳	平成20年09月1日
71	危険な不整脈とその治療 突然死を防ぐには	国立循環器病センター 心臓血管内科 部長 鎌倉史郎	平成20年11月1日
72	切らずに頸部の血管を治療 頸動脈ステント留置術	国立循環器病センター 脳神経外科 医師 佐藤 徹	平成21年01月1日
73	子どもの心臓病 先天性心疾患の場合	国立循環器病センター 小児循環器診療部 部長 白石 公	平成21年03月1日

(3) ホームページの運営

(682千円)

<http://www.jcvrf.jp/index.html>

(4) その他

第11回脳卒中市民シンポジウムおよび平成20年度脳卒中週間ポスター事業(共催名義使用)

[会長] 社団法人日本脳卒中協会・理事長 山口武典

[会期] 平成20年5月31日(土)

[会場] かごしま県民交流センター県民ホール

【3】国庫補助金事業（特別会計Ⅰ）

(56,240千円)

厚生労働科学研究（循環器疾患等生活習慣病対策総合研究）推進事業

	事業区分	支出額	積算内訳
1	外国人研究者招へい事業	4,917千円	2人×16日, 1人×12日, 1人×11日
2	外国への日本人派遣事業	—	—
3	若手研究者育成活用事業	24,753千円	若手研究者：4人×12ヶ月、1人×2ヶ月
4	研究成果等普及啓発事業	15,324千円	・研究者向け発表会：2日間（50件） ・一般向け発表会：5件
5	研究支援事業	0千円	
6	研究支援者等活用事業	10,952千円	研究支援者：3人×12ヶ月
7	未払金	292千円	返還金
	計	56,240千円	